

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立大田小学校

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を図や表と関係付けて読み取ることができた。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商の大小や乗法、除法の計算の方法や仕組みについての理解は定着している。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ローマ字の読み書きについて課題がある。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小数の加法減法の計算で、正しく位取りを揃えて計算することについて課題がある。 直方体の面が垂直である位置関係の理解については課題がある。
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の内容を的確に読むことができています。 目的や意図に応じて記述する問題の正答が高かった。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正方形や円について図形の意味を理解している。 全国平均、県平均と比べて無回答が少ない。諦めずに取り組もうとする姿勢は日常の学習の様子からも感じている。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 普段使わない語彙の理解に課題がある。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 数の関係を式に表し、正しく求めることについて課題がある。 式の意味を説明することに課題がある。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 概ね規則的な生活を送っており、「人の役に立つ人間になりたい」等前向きな姿勢でいる児童が多い。 「学校のきまり」を守る、友達との約束を守ろうと思っている児童が多い。 地域行事の参加率は高い。 いじめはいけないことと思う児童が大多数であった。いじめはどんな理由があってもいけないという指導をこれからも続けていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや意見を発表することについて課題があるように思われる。 帰宅後の読書や学習時間が短い傾向であるのに対し、テレビ、ビデオ、DVD、ゲームなどの時間が長い傾向がある。家庭での生活リズムを見直し、家庭学習の習慣を身につけさせたい。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

・文章を読むことや自分の考えを書く機会を増やし、「書くこと」の力をつけていきたい。そのために、身近にある資料や情報等をもとに、じっくり考えて取り組む学習活動を大切にし、読み取ったり、分析したり、考えたりする力を伸ばしていきたい。

・朝読書が定着し、読書の習慣がついてきた。今後図書室の利用等、読書のための環境整備をさらに進めていく。

・小数の足し算、引き算に課題がみられたが、割り算を使って問題を解く説明は答えられている点から、どの学年でも計算の意味を理解させ、習熟、活用できるような活動を取り入れた授業を工夫していきたい。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

・今回の調査で、就寝・起床時刻、朝食の習慣ができていることが読み取れました。「早寝、早起き、朝ごはん」のご家庭での取り組みに感謝しております。

・テレビ、ビデオ、DVD、ゲームに多くの時間が取られています。土、日を含む家庭生活のリズムの中に、予習・復習等を行う学習時間を位置づけていただきたいと思います。

・家庭学習の手引きとして、伊勢原市教育委員会から配布されている「学びのすすめ」をご活用ください。

・地域行事への参加が大変多く、家庭や地域が学校と共に子どもたちを育てていただいていることを実感しています。家庭・地域が学校を信頼し協力をいただいていることに感謝いたします。今後も大田小の子どもたちを見守っていただくために学校としても地域の方々との連携を深めていきたいと思っております。